

安心して子どもを産み、育てられるために

# 子育て世代包括支援センターを開設



足嶋 春奈 保健師

**初** めての妊娠で不安がいっぱい、「身近に協力者がいない」、「赤ちゃんが泣いてばかりでつらい」、「おっぱいが足りているか心配」など、妊娠や子育てについて悩み事はありませんか。  
紀宝町では、これまでに行ってきた母子保健事業に加えて、支援が途切れがちになっていた妊娠から生後2か月ごろまでの支援を強化し、妊娠から子育て期にわたるまでの切れ目のない、きめ細やかな支援を提供するワンストップ窓口として、4月から健康づくり推進課内に「紀宝町子育て世代包括支援センター」を開設します。

▼詳しくは、子育て世代包括支援センター（☎32-43388）までお問い合わせください。



## 母子健康手帳(親子健康手帳)の交付について

4月から妊娠届け出時に、子育て世代包括支援センターの職員が妊婦さんと面談し、一人ひとりに合った「子育てケアプラン」をいっしょに作成します。

そのため、妊娠届け出の際には事前に電話にて日時のご相談をお願いします。なお、次の日時の場合は、連絡は不要です。

- ・第1・3金曜日  
午前9時～11時30分
- ・第2・4金曜日  
午後1時～3時30分

※面談にかかる時間は30分ほどです。

もちろん3歳以降も子育て支援は続きます！

## 子育てのあゆみ



## 子育て支援事業

●母子健康手帳(親子健康手帳)の交付  
母と子の健康を守るため、妊婦健診や子どもの健診、予防接種の記録などを記入する母子健康手帳を交付します。

●子育てケアプラン作成【新規】  
妊娠届け出時に全ての妊婦さんと面談し、一人ひとりの実情に応じた産前産後の「子育てケアプラン」を提案します。

●妊婦健康診査(妊娠期間中14回)  
妊婦の健康管理の充実を図るため、基本的な妊婦健康診査費用を助成します。

●マタニティ歯科健康診査(妊娠5～7か月)  
口内トラブルが発生しやすい妊娠中の歯科健診により口内環境を清潔に保ちます。

●妊婦全戸訪問(妊娠8か月ごろ)  
妊婦さんを対象に保健師が訪問し、妊娠・出産・育児の相談・情報提供を行います。

●パパママ教室(妊娠期間中いつでも)  
妊婦さんとその家族を対象に、沐浴指導、妊婦擬似体験を行います。

●おっぱい教室マタニティクラス【新規】(妊娠期間中いつでも)  
助産師さんによる、母乳・育児相談の場です。マタニティクラスと産後のクラスを開催します。

●生後2週間目全戸電話相談  
出生届・出生連絡票の情報をもとに、保健師が電話をし、産後の相談に応じます。

●産後ケア事業  
産後のケアが必要な方は産科医療機関において宿泊型・通所型・訪問型によるケアサービスを受けることができます。(事前相談必要・有料)

●新生児聴覚検査費用助成事業【新規】  
新生児聴覚検査にかかる費用の一部を助成します。

●母乳ケア助成事業【新規】(退院～1歳まで)  
産科医療機関などで受けた、乳房マッサージ等の母乳ケアにかかる費用の一部を助成します。

●おっぱい教室ベビークラス【新規】(退院～卒乳まで)

●こんには赤ちゃん訪問(2か月)  
看護師または保健師が自宅に訪問し、育児に関する相談や情報提供を行います。

●予防接種(2か月～)  
「定期予防接種」をお知らせします。町では任意予防接種の一部助成も行っています。

●乳幼児健康診査(4か月)  
乳幼児の健全な成長、発達を促進していくため乳幼児健診や保健指導を実施します。

●ブックスタート事業  
絵本の読み聞かせを通して、親子が温かく楽しい時間を作ることを応援します。

●すくすく育児相談  
子どもの成長や発達など、育児に関する相談の場です。



峪中 千尋 保健師

●乳幼児健康診査(1歳8か月・3歳)

●歯科健康診査(1歳2か月、2歳、2歳6か月)  
乳幼児期の歯と口の健診を行い、むし歯の予防をします。希望者にはフッ化物歯面塗布も行います。

●子育てワークショップ【新規】  
子育て中のお母さんが自らの子育てについて振り返り参加者同士が子育ての喜びや悩みを共有しあえる場です。